

科目名	舞踊Ⅰ							年度	2025
英語科目名	Japanese DanceⅠ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	花柳寿芽月・花柳寿愛理・花柳雅江輔		教員の実務経験		有	実務経験の職種		日本舞踊	
【科目の目的】									
日本舞踊を通じて和装の着付けから所作、礼儀作法を学ぶ。									
【科目の概要】									
先ず実技を始める前に日本舞踊の成立や古典芸能と呼ばれる日本文化のあらましを配布するプリントを参照して講義する。日本舞踊を練習する上で欠かせない着物の着方、またしまい方（たたみ方）等を学び繰り返し練習することで体にフィットした着物姿を実現していく。付随して扇子や手拭いの扱い方を学び日本舞踊の基礎（メソッド）として花柳園喜輔氏が考案した「踊り解体新書Ⅰ、Ⅱ」を実践し身体で表現することを教える。									
【到達目標】									
全身を使って、立役・女形の両方を稽古することで、それぞれの表現方法の違いを見出し、色々な役柄に対応する力を身につける。浴衣の着付けが美しくそして早くできるようになり、浴衣で色々な動作をしても着崩れにくい方法を習得し、また着崩れてもすぐに直せるようになる。日本の伝統的な舞踊を学び、そこから知識と教養を高める。									
【授業の注意点】									
この授業独特の挨拶の仕方、出席を取るときの約束、荷物の置き方、休憩中の過ごし方、アクセサリ等を外す、などの設定されたルールをきちんと守ることを励行する。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業計画は浴衣の仕立て上がりや扇子の完成時期により、一部流動的になる。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	浴衣の着付けが早く 美しくできる		浴衣の着付けがで きる				浴衣の着付けを理解 していない		
到達目標 B	浴衣に相応しい所作 ができる		所作を理解してい るが乱れてしまう場合 がある				所作が乱れている		
到達目標 C	その場に相応しい美 しい挨拶することが できる		挨拶することができ る				挨拶することが全く できない		
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
日舞セット（着物、手拭い、扇子）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
実技テスト 90％ 課題舞踊を試験し技術、情感等総合的に評価 平常点 10％ 積極的な授業への取り組み、授業態度により評価 ※授業を休まないこと、85％以上出席しない場合は実技試験の受講を認めない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		舞踊 I				年度	2025
英語表記		Japanese Dance I				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	概要	日本舞踊の成り立ちを知る		古典芸能	伝統文化に興味を持つ		
				成り立ち	成り立ちを理解する		
				礼儀	しっかりとした挨拶ができる		
2	和装	着物の構造を知る		着物	着物の構造がわかる		
				浴衣	浴衣のたたみ方を覚える		
3	音楽	三味線音楽に合わせて身体を動かす		三味線	三味線音楽の旋律・間を感じる		
				基本動作	見本（先生）の動きに倣う		
4	身体表現	独特の動作を知る		姿見	見本と姿見に映る自身の違いを見つける		
					情感を豊かにする		
				日舞体操	基本動作を覚える		
5	着付け	和服の構造を知る		名称	着物の名称が分かる		
				順番	着付けの順番が分かる		
6	着付け	和服を着て体感する		着付け	しっかりと着付けができる		
				たたみ方	しっかりとしまうことができる		
7	扇子	扇子の扱い方を学ぶ		所作	扇子のマナーと特徴を理解する		
8	扇子	扇子の扱い方を学ぶ		表現	扇子の表現を知る		
9	さくら	女踊りを学ぶ		振付①	振付をしっかりと覚える		
					間・テンポを理解する		
10	さくら	女踊りを学ぶ		振付②	振付をしっかりと覚える		
					間・テンポを理解する		
11	さくら	女踊りを学ぶ		テスト	音楽に合わせて振付通りに踊ることができる		
12	お江戸日本橋	男踊りを学ぶ		振付①	振付をしっかりと覚える		
					手拭いの扱い方を覚える		
13	お江戸日本橋	男踊りを学ぶ		振付②	振付をしっかりと覚える		
					間・テンポを理解する		
14	お江戸日本橋	男踊りを学ぶ		テスト	音楽に合わせて振付通りに踊ることができる		
15	まとめ			さくら	より美しく踊る		
				お江戸日本橋	より美しく踊る		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等